

**四つのテスト** 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 古里安幸SAA委員長 ◆四つのテスト 吉田良尚会員 ◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 嶽本幸次会長



皆様、こんにちは。会長挨拶をさせていただきます。先ずは、先週の観月例会では沢山の会員にご参加いただきましてありがとうございます。参加者が30名とのことでしたので大変嬉しく思います。また、劉さんそして京華園さんには、豪華な御月見セットまでご用意いただきました。美味しい料理とお酒に華を添えてもらって大変嬉しく思います。ありがとうございました。そして、親睦委員長の川口さんと劉さんのサプライズで変面ショーも有り、大いに盛り上がって良かったです。最後は、水本さんのアカペラカラオケと、柳幹事のディナーショーでしめて戴きましてこの上ない盛り上がった夜例会だったと思います。コロナ過での鬱憤を吹き飛ばす、久しぶりに弾けた夜例会でした。改めて音頭をとって戴いた川口委員長、そして劉さんありがとうございます。魅力あるクラブづくり、そして西クラブらしい親睦活動が出来たことが非常に嬉しく思います。これを続けて会員増強にも繋げていきたいので会員増強委員会、そして戦略委員会も宜しくお願ひします。話しはガラリと変わります。今日は漏水工事の話をしただけさせていただきます。10数年くらい前から私の会社では漏水調査とか工事を行っています。上司が漏水探査器を購入して私に丸投げしたことから始まったのですが、その当時は知識もあまり無かったのに、いきなり任せられて困惑したのを覚えています。そしてお客さんから電話が掛かってきて他の業者が見に来たけれども漏水を見つけきれなかったのをお願いしすとのことでした。内心、私が行っても無理じゃない・・・と思っていましたが、仕事なので嫌々ながら

現場に向かいました。現場についてお庭に道具を置いた時に、何気なく地面を触ると地面が暖かいことに気づいて、お客さんにもしかして漏れているのはお湯ですか？と聞いたところ「そうです。」とされたので、そこを掘ってみると漏水が見つかり直ぐに修理して直りました。漏水探査器も使わず訪問して1分で漏水を見つけたので社内では神の手として伝説になっています。つまらない話で申し訳ございません。以上で会長挨拶を終わります。

◆幹事報告 柳 龍一郎幹事

①例会変更のお知らせ

長崎南RC 11/10(水) 創立記念例会のため  
18時30分～ヒルトン長崎

長崎南RC 11/17(水) 会場の都合により  
12時30分～ホテルニュー長崎

②職場訪問例会の件

11/2(火)の出島メッセ長崎での職場訪問例会は、写真撮影等ありますので、11時に集合願ひます。

◆結婚・誕生・入会祝い 10/24～10/31

【結婚祝】

10/25 水本由幸さん



◆ニコニコ箱

- ◆嶽本幸次さん 観月例会に参加された皆様、ありがとうございます。楽しい夜例会になりました。
- ◆柳龍一郎さん 眞子さま、圭さま、ご結婚おめでとうございます。
- ◆安永勝信さん 何もないけどニコニコの為に!!
- ◆水本由幸さん 結婚記念日自祝デス。

◆期首会員数	36名	◆入会者	1名	◆退会者	0名	◆現在	37名
◆10/26例会出席	24名	◆免除者出席	8名	◆欠席	13名	◆出席率	70.59%

**寄贈 地区補助金プロジェクト**  
一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき

◆ハイライトよねやま 259号

**大学学長に就任した米山学友**



事務局長 山本倫子さんに目録贈呈



寄贈した精米機と冷凍庫

2021-22年度地区補助金プロジェクトとして、一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさきの事務局長を卓話者として迎え、その活動内容や現状を知り、支援活動を実施する事を決定した。同団体のビジョンである「相対的貧困から子どもたちを守る」の活動の一つとして、つなぐBNAKフード&グッズに寄せられる食材を利用してのこども食堂や食材の配布時に必要となる(現在不便と感じている)機材の提供を検討し、精米機(玄米で寄付されている)や冷凍庫を寄贈する事とした。これらの寄贈品により、寄付された食品をより多く保存し、よりよい状態で子どもたちに提供できる環境づくりに微力ながら貢献できるものと考えている。

現在、京都精華大学の学長を務める米山学友のウスビ・サコさん(マリ/1992-94/京都北RC、現在同クラブ会員)。高校卒業後、中国の北京語言大学、南京東南大学を経て来日した経歴の持ち主で、専門は空間人類学。2001年に同大教員として着任し、2018年4月より学長に就任しました。最近、著書や新聞寄稿、ニュース番組のコメンテーターとして、日本社会や若者へ多様性や共生の在り方を問うメッセージを発信しています。今年6月24日の日経新聞「交遊抄」で、ウスビ・サコさんの寄稿が掲載されました。タイトルは「低姿勢な父」。父とは、ウスビ・サコさんの奨学生時代のカウンセラー、小野内会員の事です。「お金をもらいにクラブに行くと“世話人”なる男性が現れた。家まで送ると言い、車の後部座席のドアを開けてくれる。この奨学金は運転手までつくのかと感心した」。後に日本人女性と結婚する際も、小野内会員が実父かのように口添えしてくれたエピソードを経て、「マリでは企業の重役は車の後部座席のドアを開けたりはしない。でも、地元の名士である小野内さんは院生の私にそうしてくれた」「私も今は学長という職にあるが、誰に対しても低姿勢でフラットに接したい」という文で結ばれています。サコさんのように、多くの米山奨学生はカウンセラーやロータリアンの振る舞いから学びます。コロナ禍が落ち着き、この事業の真髄である交流が各地で再開されることを願わずにはられません。その他の記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

→<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight259.pdf.pdf>



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	10/26	12,000円	累計	301,000円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	10/26	3,000円	累計	56,000円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	10/26	14,000円	累計	96,000円

◆会長 嶽本幸次 幹事 柳 龍一郎 ◆創立：昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所：長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202  
◆事務局連絡先：Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp  
◆例会：【火】午後 1 2 時 3 0 分 ◆例会場：ホテルニュー長崎 Tel:095-826 -8000  
◆作成：公共イメージプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長：北口功幸 ◆編集：事務局 中田久美子